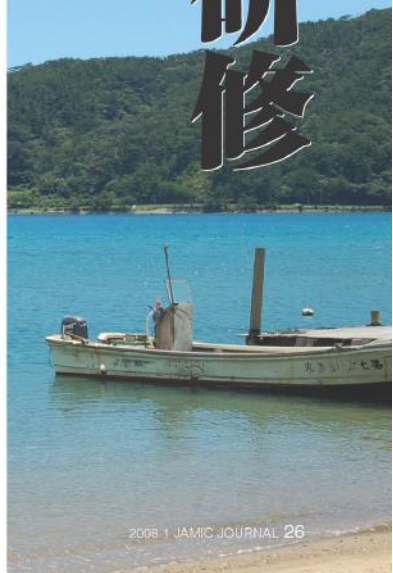


# 離島医療と医師研修

## 奄美大島の医療の歴史

第4回

千葉県立東金病院 古垣 齊 拓



### 診療は大島紬工場の一隅から始まった

1953年12月にアメリカ合衆国の占領下にあった奄美群島が日本に復帰した。当時の奄美群島内の病院・診療所を含めた総病床数は138床、医師数は54人であり、群島内の人口約23万人に対してあまりにも少ない状況にあった(54年度、名瀬保健所調査による)。本土復帰直後の島には社会保障制度がなく、島民は「みじめとしかいいようのない生活で、仕事もない、食べるものもない、医者にかかるのは死ぬときだけ」といわれ、発病時には民間療法や折衝師に頼るのみであった。54年8月に大阪で開催された全日本民主医療機関連合会(以下、民医連)の総会ではそのような窮状に対して奄美



「地理的な離島はあっても、人の命に離島があってはならない」

ために医療機関を設立しようとする住民運動が起こったが、診療所を設立する資金は誰も持たず、金融機関も貸してくれなかった。そこで住民一人ひとりが資金を出し合って、医療生活協同組合という形態で法人を設立し、南大島診療所を開設した。

当初から有床診療所であり、青年医師1人と看護婦2人、事務員2人で診療を開始した。慢性的な医師不足のなか、数年おきに交替で赴任した青年医

### 自分たちの診療所をつくりたい

心不全が悪化して肝臓が著明に肥大した患者さん、破傷風の患者さん……。当時診療にあたった医師は「何故これほどまでに放置せざるを得ないのか」と怒りさえ感じる日々であった。このような奮闘のなかで、「もっと進んだ医療を受けられる自分たちの診療所をつくりたい」との機運が住民や診療所スタッフのなかで高まり、診療所は開設から2年後の56年5月に新築移転した。診療所の開設予定地は湿地帯であり、大量の土砂を運び入れる必要があった。そのため地域の子供の多くが診療所建設のための資金を50円、100円と出し合い、工事ではザル等をもって参加した。当時の島では最も進んだベッド7床を持つ有床診療所となった。

### 診療所の所長は 卒後2年目だった

奄美診療所が開設されて7年後の61年8月に南大島診療所(大島郡瀬戸内町)は開設された。瀬戸内町では61年以前にも数件の開業医が自由診療を行っていた。貧窮した住民たちは現金を持たないので、死ぬときか医師に診てもらえない状況にあった。その

■奄美での死亡原因とその割合  
1964年1月-6月 名瀬保健所調査

順位	疾患名	死亡数(人)	割合(%)
1	胃炎、十二指腸炎、大腸炎	141	12.8
2	老衰	126	11.4
3	脳卒中	119	10.8
4	結核	97	8.8
5	肺炎	82	7.4
6	人災	64	5.8
7	心臓病	42	3.8
8	悪性新生物	41	3.7
9	阿蓋病、十二指腸癌	35	3.2
10	伝染性及び寄生虫	21	1.9
11	その他	333	30.2
計		1101	

の医師卒後研修カリキュラムが改定され、卒後4〜5年目の青年医師が離島診療所へ勤務できるようになった。

### 奄美でも 本土並みの医療を

当時の奄美では医療設備がないために、助かるのにも助けられない……。島に人工呼吸器がない時代である。気管支喘息の大発作の患者さんに対して、医師をはじめとするスタッフが一晩中、交代でアンビニューマックを押しつけて救命したこともあるという。60年代になっても群島内の一般病院は鹿児島県立大島病院(当時病床、現在350床)しかなく、しかもその設備は貧弱なものであった。また県立大島病院の医師は大学からの派遣であり、1〜3ヵ月で交替し、定着する医師はいなかった。

決して恵まれた医療環境ではないなかで、「地理的な離島はあっても、人の命に離島があってはならない」をスローガンにスタッフおよび地域住民が奮闘して現在の病院・診療所を築き上げてきたのである。

69年に奄美診療所に赴任した永吉清勝医師(現在奄美医療生活協同組合・理事長)が「本土並みの医療を目指す」と決意し、自ら奄美大島に定住した。77年に医師3人体制となり、コメディカルスタッフも充実して奄美診療所は奄美中央病院(当時33床、現在99床)に発展した。この病院が奄美群島では

【参考文献】  
①鹿児島・宮崎民医連 奄美診療所開設50周年記念誌 2003年6月  
②いつでも元気 2003年1月 No.05  
■古垣齊拓(ふるがき なるひろ)  
1972年鹿児島生まれ。01年3月、鹿児島大学医学部卒業。鹿児島県立病院で初期研修を行い、その後4年間にわたり鹿児島奄美大島で離島医療に従事した。06年4月、奄美医療生活協同組合常務理事・南大島診療所所長。07年4月より千葉県県立東金病院地域医療連携室室長。

連絡先: nitorugaki@hotmail.com



### 鹿児島県 奄美大島

